

事業内容、事業の成果に関する写真

DEWN(災害警報システム)について Dialogue 代表者がプラットフォーム会合で説明 (4月28日)



UNOCHA、セイロン商工会議所等と Connecting Business Initiative をテーマに会合を開催し、A-PAD スリランカの活動を発表 (5月5日)



水害の経験や教訓を共有するための A-PAD プラットフォーム会合の様子 (6月28日)



Expolanka が支援物資やトラック、企業ボランティアを提供し、A-PAD と連携して
支援物資を被災者へ提供（5月18日）



洪水被災地のアクセスの悪い所へボードで援助物資を輸送（5月21日）



空軍と連携して負傷したり体調を崩した被災者へ仮設診療所を運営（5月22日）



ケゴール県内の被災地近くのスーパーで緊急救援物資を購入しトラックへ積荷（5月22日）



スリランカにある日本商工会と日経企業からの豪雨被害義援金の委託式（7月15日）



洪水で被災した Little Rose Preschool での学用品や遊具の贈呈式（9月5日）



ムライティブ県の MAS 工場で実施した研修 (9 月 20 日)



コロンボで開催した国際シンポジウム (11 月 7 日)



ジャフナ県の Royal Junior School の学生による熱中症予防のポスターキャンペーン (12 月)



12月20日バドゥウツラ県での「防災マップ」実地研修



Youth Climate Summit 2017 の A-PAD のブースと参加した大学生 (1月20日)



西部州バティカロア県で実施された Sphere Standard(人道支援の最低基準)研修 (1月23日)

